

防除

⑩

【基礎項目】生育期間中の管理：被害部の除去

ブルーベリー

管理ポイント

- 1 灰色かび病や炭疽病、ショウジョウバエ類などの被害果を発見した場合は早期に処分する。また、バルデンシア腐敗病が発生した吸枝（サッカー）は、被害拡大防止のため早期に切除する。

【必須】

1点



- ・灰色かび病や炭疽病は被害部に多量の胞子をつくり、激しく二次伝染する。
- ・バルデンシア葉枯病は吸枝から初期発生し、樹冠部に被害が拡大することが多い。吸枝を切除すると被害拡大防止に効果的である。

防除

⑪

【基礎項目】生育期間中の管理：適切な収穫

ブルーベリー

管理ポイント

- 1 収穫が遅れると、ショウジョウバエ類の発生源となることがある。適熟果は速やかに収穫し、被害果や落果は全て回収して適切に処分する。

1点



- ・主にオウトウショウジョウバエ、ニセオウトウショウジョウバエが寄生する。
- ・ショウジョウバエ類は若い果実には産卵せず、熟した果実にのみ産卵する。早生種から適熟果は全て収穫し、過熟にならないよう注意する。
- ・被害果や腐敗果には、二次的にキイロショウジョウバエが寄生することがある。